

知っている、ちょっと幸せになれる

# Delta Tips

NMDT\_0027

## 複数の1次元データを結合して 1つのファイルにする

NMR data processing software

# Delta

NMR Software

v5.0



### < ファイル結合ツールの使い方 >

ファイル結合ツールを使うと、複数の1次元データを結合して1つのファイルに保存することができます。データはFIDでも処理済みデータでも結合できます。

ここでは、[データスレート]に表示されている複数の1Hスペクトルを結合する場合を例に説明します。

#### ① [データ処理] - [ファイル結合]を選び、[ファイル結合]ツールを開きます。

The screenshot shows the 'Data Slate' window with a list of 1D NMR spectra. The 'File Merge' dialog box is open, and the 'File Merge Tool' tab is selected. The 'File Merge Tool' tab shows a list of files to be merged. The 'Output File Details' tab is also visible, showing options for axis selection and output format.

#### ② [ファイル結合]ツールの と をクリックすると現れる「指マーク」 でデータを選択して追加します。

The screenshot shows the 'File Merge' dialog box with the 'File Merge Tool' tab selected. The 'Hand' and 'Folder' icons are circled in red. A hand cursor is shown pointing to the 'Hand' icon.

# Delta Tips



③ 軸(Y)に追加したデータの数を入力します。

追加したスペクトル

出力ファイルの詳細 5データ

選択 軸	Actual Points	Physical Points
<input checked="" type="radio"/> X	13107	13107
<input type="radio"/> Y	5	0
<input type="radio"/> Z	0	0

生成軸の詳細

Default デフォルトの軸設定

None

Ranged

Listed

Sparse

Time Sort

Param Sort

Complexフォーマット

追加したデータのうち、選択したデータを削除。

追加したデータすべてを削除。


ファイル結合ツール

④ 結合したデータを保存するファイル名を[出力ファイル名]に入力します。

出力ファイル名 1H

プロセスリスト

⑤ ファイルの保存ボタン  をクリックして保存します。

★  ボタンを押すと [出力ファイル名を設定] ウィンドウが開きます。ここでファイルの保存先を指定できます。

結合したファイルを[データスレート]で開いてスタック表示にした例です。

